

安心安全

International safe safety society

協会報

子供の安全
女性の安心
そして
実戦危機管理

さあ、広げよう！
あんしんパトロールの輪

今年の協会の重点目標は、安心安全パトロール隊の編成・実施とそのネットワークの拡大です。活動のモデルケースとして、昨年末から始められている三つの事例を紹介します。『あんしんパトロール』のネットワークづくりや、それぞ

合気道道場の有志が 三軒茶屋でパトロール

まず紹介するのは、合気道道場の有志が、道場の約30人の有志が参加し、協会のベストを着用し、道場のある世田谷の三軒茶屋周辺で実施し



明るく元気も振りまきながらのパトロール (天道館のみなさん)

し、地元の前山昌さんをはじめとする大塚駅南町会のみなさんなどと連携しながら実施していく予定です。地域の町会などと手を携え、情報交換も行いながらパトロールすることで、より地域に密着した気配りの活動にしています。

今年の重点目標



夜間パトロールには、やはり反射板付の安心安全ベスト (町会のみなさんとともに巡回する巣鴨・大塚パトロール隊のメンバー)

ひとりでもできる！ 散歩をボランティアに

協会顧問の渡邊省蔵さんが、東京・調布で、いわば「ひとりパトロール隊」のボランティア活動に取り組んでいます。

協会の「安心・安全ベスト」を着用して歩くことにより、普段の散歩がボランティア活動に一変するので、活動にしている会員がいます。今後随時報告をしていく予定です。

町会と連携し 巣鴨・大塚で 夜間巡回

合気道天道館 (世田谷区太子堂2-13-15、海外支部13カ国II清水健 (管長) 掲載。

安心安全ホットライン

当協会では、「子供の安全・女性の安心」つまり、身の回りのさまざまな安心安全対策、そして「実戦的危機管理」つまり、職場や地域社会におけるリスクマネジメント、防犯・安全確保などに関して、警察OB等、経験豊かな会員・指導員がアドバイス、支援を行っています。まず、ご相談ください。

安心安全ホットライン
e-mail: master@iss-anshin.jp
Tel: 03-5371-0456
Fax: 03-3375-3301

国際安心安全協会

当協会は、安心安全な生活・環境は、それを求める一人一人の取り組みと、同じ志をもつ人びとの連携、ネットワークがなければ実現しないとの考えにもとづき、自ら防犯・安全対策に取り組むとともに、安心安全を追求する国内外の人びととの交流と相互支援を進め、家庭、地域社会、ビジネスの世界など、あらゆるシーンで安心安全を実現することを目的に活動しているNPO法人です。

みなさんの積極的な参加をお待ちしています。

役員一覧

- 顧問 大村 昭人
前帝京大学医学部長
- 顧問 古屋 紘昭
弁護士、元東京地裁判事
- 顧問 神 洋明
弁護士 (光和総合法律事務所)
元東京第一弁護士会副会長
- 顧問 早乙女 立雄
元NTTインターナショナル取締役
元共立建設常務取締役
- 顧問 渡邊 省蔵
元千代田スパック株式会社
元トルコ三井銀行株式会社
- 顧問 岡本 吉司
元大蔵省 (財務省)・国税庁次長
日本ゲームカード特別顧問
- 顧問 朝賀 昭
元内閣総理大臣秘書
- 理事長 池田 勉
元警察庁・平和相互銀行副社長
元太平洋クラブ社長
- 副理事長 佐伯 英隆
京都大学教授、元通商産業省
元鳥根県警察本部長
- 専務理事 藪崎 英源
R&C総合研究所CEO、元警視庁
- 常務理事 西山 暢一
元警視庁・滝野川・世田谷警察署長
上海領事
- 常務理事 加納 英樹
元警察大学校教授
元警視庁通信指令本部長
- 理事 児玉 皓雄
理学博士、元電子技術総合研究所所長
元先進財総合研究所会長
- 理事 飛岡 健
現代人間科学研究所所長
未来予測塾塾長
- 理事 小野 千賀子 (大阪支部長)
ピアニスト
東京音楽大学校友会本部長
- 理事 荒牧 知子
公認会計士
農水省独立行政法人評価委員会委員
- 理事 服部 政雄 (愛知支部長)
元愛知県警交通部長・防犯部長
総務部長
- 理事 猪又 勝 (新潟支部長)
元新潟県警新潟署長・生安部長
- 監事 木村 茂雄
税理士、元東京国税局



支部の活動も活発化!

海浜パトロールで成果 平成25年活動総括

新潟



新潟県支部では、昨年12月11日、新潟市内で支部役員会を開催し、以下のように、平成25年活動の総括を行うとともに、平成26年の活動計画についての協議を行いました。

【平成25年通年活動】
通年・随時の活動として行ったのは、支部役員が、それぞれの地域において、単独または他の団体と連携して「NO!STD運動」を推進し、性風俗関連営業の現場から、HIV等の性感染症の予防及び拡散の防止活動を行いました。

しながら、

- ・ 学区内の見回り活動
- ・ 高齢・独居世帯への訪問

・ 女性と子供の安心・安全に関する相談・支援活動
また、支部独自の活動として「NO!STD運動」

【10月5日】
前号でも報告しましたが、前年に引き続き、夢のダンス新潟友の会（会長水本富子さん）の「夢のダンスチャリティー」を後援し

【今年の活動】
去年行った活動の他に、地域に密着したクリーン活動
・ 大規模災害発生時の後方支援活動
にも取り組んでいく。以上の確認をしました。

子供たちのために 安全で清潔な町に

愛知

愛知支部でも昨年の総括と今年の活動について協議。そのなかで名古屋市中心区で行っている「子供の安心・安全を守り隊」によるパトロールを振り返りながら、今年もさらに積極的に展開していくことなどを確認しました。

「守り隊」については、本誌の前号でも報告をしました。安全な地域環境を守り、防犯意識を高めるため



安心安全 ステッカー

当協会では、「子供の安全・女性の安心」のシンボルマークとコピー入りの協会ステッカーを平成20年4月に作成。より多くの皆さんに私たちの活動が理解され、伝えられることを願って活用しています。

パトロール隊の編成要領

- 1、最小3名から5名を1組として、最低3組が理想（それ以上も可）。
- 2、団員は年齢性別を問わず成人を中心とする。
- 3、関係知識の経験者（警察官OB等）をパトロール隊に入れ、経験知識を参考に。防火の際に使用する拍子木を鳴らし、パトロールしている事を、周辺に認知させることも大事である。
- 4、具体的なパトロール地域
○都会においては、小学校の学区を一つの目途とする。
○地方においては、その地域の所轄の犯罪マップを参考に徒歩で一時間を目安として区分する。
- 5、パトロール時間
それぞれの体力の問題もあり、通常は一時間を目安として交代する事が良い。
- 6、パトロールの服装
なるべく目立つ服装（蛍光色等）。出来れば統一したジャンパー、腕章、タスキを着用することが望ましい。
- 7、犯罪等を視認した場合は速やかに110番する。あくまで犯罪予防の為にパトロールをしていることを忘れない。
- 8、パトロール隊の名称はそれぞれの地域文化から用いられ、見回り組、夜警隊、安心パトロール隊など、名前を募集して決める方法もある。
- 9、パトロール隊は、最寄りの警察に、目的、場所、時間およびスケジュール等を知らせておけば、無用のトラブル防止と緊急の対応が容易になる利点がある。
- 10、パトロール中のできごと及び不審な事象等は記録しておくことが肝要。そして一番重要なのは、平時でも災害時でも無理なく継続して行い、それぞれのコミュニティの安心安全を守るという心構えである。

NPO法人 国際安心安全協会（作成）

安心安全ネットワーク

国際安心安全協会・本部支部一覧

本部
〒160-0023
東京都新宿区西新宿3-17-7 西新宿TOKビル
TEL：03-5371-0456

愛知県支部（服部政雄理事・支部長）
〒468-0044
名古屋市天白区笹原町701番地
TEL：052-896-1425

新潟県支部（猪又勝理事・支部長）
〒950-0951
新潟市中央区鳥屋野288-1
TEL：025-280-0887

大阪支部（小野千賀子理事・支部長）
〒540-0012
大阪市中央区谷町1丁目3番12号 天満橋リーブル6F
TEL：06-6947-7670

東京支部（藤田進一支部長）
〒140-0011
品川区東大井5-14-16 糸日谷ビル402
TEL：03-5769-0535

南米支部
アルゼンチン国ブエノスアイレス市
リハバダビア街4509番2階36室
TEL&FAX：5411-4983-8766（8492）

提携・協力団体

- 特定非営利活動法人 ヒューマニティー
- 特定非営利活動法人 マナ・アテンド・サービス
- 特定非営利活動法人 全国マンハンド・ネットワーク
- 特定非営利活動法人 中部日本プロアマ振興会
- 特定非営利活動法人 愛のポイント協会
- 特定非営利活動法人 東京都マザーズライフサポートセンター（寺子屋F1T）
- 特定非営利活動法人 環境工学研究所
- 特定非営利活動法人 トレフルクラブ

国際安心安全協会は、多くの皆様方の善意の寄付や賛助会員のご支援等によって様々な活動と会の運営をさせていただいております。寄付や賛助、入会等のお申し込みに関しましては、本部及び各支部に直接お問い合わせください。